

葛全校太鼓 復活への道

「葛全校太鼓」は、葛小中学校の小・中学生全員で取り組む本校独自の取り組みです。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のために学校行事が縮小・制限され、最後に行われたのは4年前の2019年。それから3年間の空白を経て、今年度より復活することになりました。復活するにあたって大切にしたいのは、ただ太鼓を復活して演奏するだけでなく、その当時の子どもたちや先生方が太鼓に込めた「思い」を受け継ぐこと。

しかし、そのためには二つの課題がありました。一つ目は、葛全校太鼓は上の学年の子が下の学年の子に教え、次へ次へと年々受け継がれていっていましたが、それが3年間途切れてしまったこと。もう一つは、この3年の間に太鼓を知る先生方が転勤等で葛小中学校を去り、少なくなってしまったこと。途切れてしまった思いをどうやって子どもたちに伝えればいいのか…？ 全校太鼓に込められた「思い」に触れるためには、「どのようにして全校太鼓が始まったのか？」そして「そもそもなぜ太鼓なのか？」を知る必要がありました。それを知るために、全校太鼓が始まった当時の先生や、以前実際に太鼓の指導に当たっていた先生からお話を聞かせていただきました。聞いたお話をもとに、「葛全校太鼓のはじまり」の物語を作り、全校太鼓集会を開いてそこで子どもたちに伝えることにしました。下の文章は、実際に集会で子どもたちに伝えた内容です。

～葛全校太鼓のはじまり～

今から三十数年前—

まだ 葛小学校と葛中学校が別々だった時のお話です。

そのころの葛小学校は、みんながばらばらで先生たちは困っていました。

「なんとかして、勉強以外のことでみんなの心を一つにできないか…」当時の先生たちは悩みました。

そんな時、葛補充学級というところから、太鼓を借りて教えてもらうことができました。

「これだ!」

先生たちはひらめきました。

「太鼓の力で、みんなの心を一つにしよう!」

こうして、太鼓を使ってみんなをつなげる取り組みが始まりました。

そのうち、いろんなところから太鼓を譲ってもらったり、寄付してもらったお金で新しい太鼓を買ったりして、だんだんと太鼓が増えてきました。

低学年の子たちも叩けるようにと、PTAで竹を取ってきて、竹太鼓をつくりました。

5年生になると、人権教育の一つとして、「皮」を素材として世界に一つの手作り太鼓を作るようになりました。

そうして集まった和太鼓で、「心を一つにつなげる」取り組みとして、「葛全校太鼓」が始まったのです。

葛全校太鼓は、上の学年の子たちが下の学年の子たちに教えることによって、次へ次へと受け継がれる、葛小学校の伝統となりました。

葛小学校と葛中学校が一つになった時も、今度は小学生と中学生が全員で一緒に行う取り組みとして、全校太鼓は引き続き行われることになりました。「葛小中学校」といえば「太鼓」と言われるくらいまで、定着していったのです。

太鼓というものは、ただ叩けばいいものではありません。

一打一打、心を込めて叩けば、太鼓の音に「思い」が乗ります。

お互いの叩く音にしっかり耳を傾けると、友だちの心の中や体調までわかるようになってくる。それぐらいになるまで心を込めて「打ち」、その音をよく「聴く」ことが大切なのです。

先輩たちは、自分の思いを太鼓に込めて表現し、友だちと太鼓の音と心の響きを大切にしながら叩いてきました。新型コロナウイルスの影響でここ3年間は中止になってしまいましたが、先輩たちが受け継いできた思いを今年から復活させて、葛小中学校の伝統として、これから先も未来へ繋いでいけたらと思います。

◇8月30日 太鼓研修（教員向け）

全校太鼓を復活するにあたり、まずは教員全体で研修の機会を持ちました。



◇10月4日 全校太鼓集会

音楽科の先生から「葛全校太鼓のはじまり」のお話を聞き、最後に全校太鼓の演奏があった2019年の葛小中祭の映像をみんなで見ました。



それぞれのパート（太鼓の種類）でリーダーを決めた後、太鼓経験者の先生の指導の下、太鼓の基本的な打ち方をレクチャーしてもらいました。



◇パート練習

太鼓には、「竹太鼓」・「手作り太鼓」・「小太鼓」・「大太鼓」・「特大太鼓」・「締太鼓」の6種類があります。モジュール（朝学習）や昼休みの時間を利用し、9学年がそれぞれのパートに分かれて練習がスタートしました。はじめは、みんなで楽譜を読んだり、お手本の動画を見てリズムを覚えるところから。



いよいよ、太鼓を使っでのパート練習が始まりました。



◇全体練習

数回のパート練習を積んで、全体での練習が始まりました。

初めて全員で合わせたにしては、なかなかの出来でしたが、まだまだ「心ひとつに」というわけではありません。本番に向けての練習に力が入ります。



リハーサルの様子です。本番同様、太鼓を準備するところから始めます。



そして、最後の練習です。みんな真剣な表情で練習に臨みます。



最後の全体練習・リハーサルを終え、あとは明日の本番を残すのみです。9学年71人全員が「心ひとつに」、素晴らしい演奏を見せてくれるでしょう。

本番は、11月17日（金）15:15ごろからの予定です。

※進行により、時間が前後することがあります。

全校太鼓を確実にご覧いただくためには、早めに来ていただくことをおすすめします！